

## 令和5年度事業報告について

### 1 概要

食品衛生自主管理推進事業、食品、水質及び保菌等の検査勸奨事業、食品衛生知識の普及啓発事業、優良食品等推奨事業、会員の福利厚生事業など食品衛生の確保と業界発展向上を図るとともに県民の健康増進に寄与するための諸事業を県をはじめ各県保健福祉事務所、中核市の福島市、郡山市及びいわき市保健所並びに日食協等関係団体との連携・協力、各地区食品衛生協会のご努力及び会員の積極的なご協力によりまして、次のとおり成果を上げることができました。

#### (1) 組織の現状

##### ① 役員（令和6年4月1日現在）

会長	1名
副会長	2名
理事	10名
監事	3名
	計 16名

##### ② 各地区食品衛生協会の状況

地区	営業許可件数	営業届出件数	食品衛生指導員数	食品衛生責任者数 (累計養成者数)	地区職員数
福島県北	6,050	3,579	144	21,019	4
郡山	4,393	1,951	45	16,884	2
県中	2,366	1,553	171	8,026	2
県南	2,068	1,127	43	6,959	2
会津	4,400	2,018	54	15,504	2
(南会津)	818	318	0	1,976	0
(相馬)	1,363	904	0	5,025	0
双葉	452	207	18	2,354	1
いわき	5,023	1,529	62	19,715	2
県食協			1		
合計	26,933	13,186	538	97,462	15

### 2 会議関係

#### (1) 公益社団法人福島県食品衛生協会関係

開催年月日	会議名等	会場	備考
5.5.9	監査会	ふくしま中町会館 4階 特別会議室	令和4年度事業と決算の監査 (出席者：6名)
5.5.15	令和5年度 第1回理事会	ふくしま中町会館 6階 特別会議室	通常総会付議事項 令和4年度事業報告について 令和4年度決算関係書類の承認について 令和5年度第10回通常総会招集について 報告事項 相馬地区食品衛生協会解散に伴う退会について

			令和5年度日本食品衛生協会北海道・東北ブロック大会について 今後の日程等について (出席者：12名)
5.5.30	令和5年度 第10回通常総会	杉妻会館3階 百合の間	議案 令和4年度事業報告について 令和4年度決算関係書類の承認について 令和5年度正会員会費の算定基準に係る 営業許可施設数(案)について 公益社団法人福島県食品衛生協会会費徴 収規程の一部改正(案)について 報告事項 令和5年度事業計画及び収支予算につい て 今後の日程等について (出席者：20名)
5.7.3	令和5年度 食品衛生指導委員会	ビッグパレットふ くしま3階 小会 議室2・3	令和4年度事業報告及び令和5年度事業 計画について 令和5年度公益社団法人福島県食品衛生 協会の主な事業について (出席者：10名)
	令和5年度 食品衛生指導員研修会		食品衛生の動向及び令和5年度巡回指導 の重点指導目標について 公益社団法人福島県食品衛生協会の主な 事業について (出席者：32名)
5.7.5	令和5年度 第2回理事会	ふくしま中町会館 6階 特別会議室	日食協会長等被表彰者の推薦審査につい て 第47回福島県食品衛生大会について 主な事業の進捗について 令和5年度日本食品衛生協会北海道・東 北ブロック大会の開催結果について 今後の日程等について (出席者：12名)
5.8.7	令和5年度「あんしん フード君」特別支援支 部支所推進会議	MARUCO貸会 議室(郡山市)	「あんしんフード君」特別支援支部推進 強化事業について 「あんしんフード君」特別支援支部推進 強化事業の推進方策等について (出席者：13名)
5.10.5	令和5年度 第3回理事会 (書面開催)	福島県食品衛生協 会事務所	福島県食品衛生協会会長表彰の被表彰者審 査について 主な事業の進捗状況報告について (業務執行理事職務執行状況報告) 今後の日程等について
5.10.6	第1回公益社団法人福 島県食品衛生協会組織 改革等検討委員会	ふくしま中町会館 4階 特別会議室	公益社団法人福島県食品衛生協会におけ る組織運営と経営に係る現状について 公益社団法人福島県食品衛生協会会費徴 収規程の見直しについて 公益社団法人福島県食品衛生協会組織改 革等検討委員会スケジュールについて (出席者：7名)
5.11.13	第47回福島県食品衛 生大会	杉妻会館4階 牡丹の間	福島県食品衛生協会会長表彰 食品衛生指導員体験発表(口頭発表) (出席者：65名)
5.11.30	第2回公益社団法人福 島県食品衛生協会組織 改革等検討委員会	ふくしま中町会館 4階 特別会議室	第1回公益社団法人福島県食品衛生協会 組織改革等検討委員会の会議要旨につい て 公益社団法人福島県食品衛生協会におけ

			る組織運営と経営に係る課題・問題点の検討について 公益社団法人福島県食品衛生協会会費徴収規程のあり方に係る課題・問題点の検討について (出席者：8名)
6.1.31	第3回公益社団法人福島県食品衛生協会組織改革等検討委員会	ふくしま中町会館 4階 特別会議室	第2回公益社団法人福島県食品衛生協会組織改革等検討委員会の会議要旨について 公益社団法人福島県食品衛生協会組織改革等検討委員会報告書(骨子案)について (出席者：8名)
6.2.16	令和5年度 地区食品衛生協会職員 研修会	コラッセふくしま 501会議室	令和6年度食品衛生責任者養成講習会実施計画について 令和6年度食品等自主検査実施計画について ハラスメント防止研修会「職場におけるハラスメントを考える」 今後の日程等について (出席者：10名)
6.3.8	令和5年度 正副会長会議(遠隔会議)	福島県食品衛生協会 会事務室	令和5年度主な事業の進捗状況について 令和6年度事業計画案及び収支予算案について 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みについて 今後の日程等について (出席者：5名)
6.3.15	令和5年度 第4回理事会	ふくしま中町会館 6階 特別会議室	報告事項 令和5年度主な事業の進捗状況について(業務執行理事職務執行状況報告) 令和6年能登半島地震義援金の拠出について 食品衛生指導員委嘱に係る定年制の導入について 公益社団法人福島県食品衛生協会組織改革等検討委員会最終報告について 議案 令和6年度事業計画案について 令和6年度収支予算案について 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みについて (出席者：15名)

(2) 公益社団法人日本食品衛生協会関係

開催年月日	会議名等	会場	備考
5.6.14	令和5年度日本食品衛生協会北海道・東北ブロック連絡協議会・三部会長会議	郡山商工会議所 5-1会議室 (郡山市)	令和4年度事業並びに収支決算報告 令和5年度事業計画並びに収支予算 令和6年度ブロック連絡協議会並びにブロック大会について 令和5年度食品衛生指導員全国大会体験発表支部割当 事務局持ち回りに伴う役員改選 等
5.6.15	令和5年度日本食品衛生協会北海道・東北ブロック大会	ホテルハマツ (郡山市)	厚生労働省医薬・生活衛生局表彰講演 食品衛生指導員体験発表

			ブロック大会決議 等 (総出席者：179名) (うち本県出席者：62名)
5.6.17	令和5年度 日食協定時総会	食品衛生センター	令和4年度事業報告、計算書類の承認について 定款の一部変更について 令和6年度正会員会費算定基準について 理事の任期満了に伴う改選について 令和5年度事業計画、収支予算について 等
	令和5年度 共済協同組合通常総代会		令和4年度事業報告、決算報告等について 令和5年度事業計画、収支予算について 定款の一部変更について 役員の一部補選について 等
5.10.18	全国支部長会議	食品衛生センター	理事会における報告事項について
	食品衛生共済協同組合 理事会		令和5年度事業の進捗状況について 承認事項について
5.10.18	食品衛生指導員全国大会	ニッショーホール	食品衛生指導員体験発表会・表彰式
5.10.19	食品衛生表彰の会	明治座	表彰大会
6.3.22	第4回理事会	食品衛生センター	報告事項について 承認事項について 令和6年度事業計画案について 令和6年度収支予算案について 等
	食品衛生共済協同組合 理事会		令和6年度事業計画案について 令和6年度収支予算案について 令和6年度総代数の割当案について 等
	全国支部長会議		令和5年度事業報告について 理事会承認事項について 令和6年度事業計画・収支予算について 等

### 3 事業関係

#### <公益関係事業>

#### (1) 食品の自主管理体制の強化推進に関する事業

##### ① 日本食品衛生協会特別補助金に伴う巡回指導等の事業

食品衛生指導員活動状況 (別表1)

巡回指導延べ施設数 8,501施設

活動食品衛生指導員実人員 386名

活動食品衛生指導員延べ日数 890日

#### (2) 食品衛生指導員講習会等

① 食品衛生指導員事業推進研修会等

ア 食品衛生指導員研修会

日本食品衛生協会特別補助金事業並びに令和5年度巡回指導事業の推進のため研修会を開催しました。

期 日 令和5年6月11日

場 所 ビッグパレットうくしま 受講者数 32名

<研修内容>

食品衛生の動向について

福島県食品生活衛生課 主査 石森英樹

令和5年度巡回指導の重点指導目標について

令和5年度公益社団法人福島県食品衛生協会の主な事業について

公益社団法人福島県食品衛生協会 専務理事 佐々木一男

イ 食品衛生指導員再教育研修会（別表2）

令和5年度の食品衛生指導員の巡回指導における重点指導目標は、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の定着と振り返り」に設定され、各地区食品衛生協会ごとに研修会が行われました。

食品衛生指導員再教育研修会 14回 受講食品衛生指導員数 延べ342名

ウ 食品衛生指導員養成講習会（別表2）

食品衛生指導員の人材育成を図るため食品衛生指導員養成講習会を開催しました。

期日 令和5年8月24日

場所 ビッグパレットふくしま 受講者数51名

エ ふくしまHACCP導入に係る食品衛生指導員研修会

巡回指導における事業者への助言・指導体制を強化するため、ふくしまHACCPに係る知識及び技術習得のための研修会を開催しました。

期日 令和6年3月13日

場所 ビッグパレットふくしま 受講者数21名

② 食品衛生指導員の体験発表会の開催

食品衛生指導員活動の推進を図るため、食品衛生指導員体験発表を第47回福島県食品衛生大会において行いました。

発表者 「継承と新たなスタート」

郡山食品衛生協会 食品衛生指導員 渡邊大輔

「指導員心得」

県中食品衛生協会 食品衛生指導員 深谷洋一郎

③ 第11回食品衛生指導員全国研修会

期 日 令和5年9月26日～27日

場 所 ザ マークグランドホテル（さいたま市）

参加者 2名

<研修内容>

厚生労働省における最新の食品衛生の取組

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の定着と振り返り

「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」指導助言の演習 など

④ 全国食品衛生指導員大会

食品衛生指導員活動の推進を図るため、全国の食品衛生指導員の体験発表を聴講するとともに、優良食品衛生指導員の表彰式に参加しました。

期 日 令和5年10月18日

場 所 ニッショーホール（東京都）

⑤ 「食の安心・安全・五つ星店」の登録

食の安心・安全・五つ星店として、70店舗（うちHACCP型 41店舗）（5地区（地域））が登録されました。店舗の紹介が日本食品衛生協会のホームページに掲載されています。

⑥ 手洗いマイスターの養成等（別表3）（別表4）

ア 巡回指導等において日本食品衛生協会が推奨する「衛生的な手洗い」を普及するため、手洗いマイスター認定講習会を開催しました。

開催回数 1回 養成者数 5名 延べ245名養成

イ 手洗いマイスターの活動として、地区食品衛生協会において食品事業者を対象とした講習会を開催しました。

食品事業者対象の講習会 開催回数 1回 参加者数 141名

### (3) 食品衛生功労者及び優良施設等の表彰事業

#### ① 県関係表彰

令和5年11月13日 第47回福島県食品衛生大会（杉妻会館）

福島県食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労者	6名
	食品衛生優良施設	8施設
	優良食品衛生指導員	13名
福島県知事表彰	食品衛生優良施設	8施設

#### ② 中央関係表彰

ア 令和5年10月19日 明治座（東京都）

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労者	4名
日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労者	5名
	食品衛生優良施設	4施設
	行政担当者（感謝状）	2名

イ 令和5年10月18日 ニッショーホール（東京都）

日本食品衛生協会理事長表彰	優良食品衛生指導員	4名
---------------	-----------	----

ウ 令和5年6月15日 ホテルハマツ（郡山市）（北海道・東北ブロック大会）

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰	食品衛生功労者	1名
------------------	---------	----

### (4) 食品営業許可に係る事務指導事業

食品営業許可申請に係る事務指導を行いました。

新規 1,941件 継続 2,787件

### (5) 食品、水質及び保菌検査実施の勸奨・衛生向上の支援事業

食品等事業者が行う自社製品の衛生管理の一環として、消費者に提供する食品等の安全・安心の確認検査（食品、水質、保菌）実施の勸奨を行いました。検査は第三者認証機関（ISO/IEC 17015）（食品検査）、厚生労働大臣登録検査機関（水質）、臨床検査検査技師法に基づく衛生検査所（保菌）の株式会社江東微生物研究所で行いました。

また、検査結果に基づき衛生管理の指導・助言を実施し、施設改善等の支援を行いました。

食品、水質及び保菌検査を行った施設には「令和5年度食品自主検査済証」（円形）、「令和5年度水質自主検査済証」（六角形）、「令和5年度保菌検査済証」（四角形）のステッカーを交付し、食品、水質及び保菌検査の啓発に努めました。

受検した検体数 食品6,347件 水質628件 保菌1,183件

※ 各食品衛生協会別の実施状況（別表5）

### (6) 食品中の放射性物質検査事業等

平成23年7月より日本食品衛生協会食品衛生研究所の協力を得て、食品中の放射性物質の安全確認の一助として食品等事業者や消費者からの依頼検査を実施しています。

### (7) 食品衛生の普及に関する事業

#### ① 食品の安全確保に関する事業

食品衛生及び食品の安全確保に関する講習会を開催しました。

期 日 令和5年10月3日

場 所 とうほう・みんなの文化センター

参加者 60名

<講習内容>

食品衛生の動向について 福島県食品生活衛生課 副主査 沖間一矢  
カンピロバクター食中毒の予防と対策について  
日本食品衛生協会食品衛生研究所 微生物試験部長 甲斐明美

② 食中毒予防情報普及事業

ア 食品衛生月間

8月の1ヵ月間は、食品衛生月間で、国、都道府県等が主催し、全国の食品衛生協会が協力して様々な食中毒防止の啓発を行います。当協会では、各地区食品衛生協会へ食品衛生月間ポスターを配布しました。また、各地区食品衛生協会では食品衛生指導員による巡回指導の実施、講習会の開催、パネルの展示、食中毒防止ノボリの掲揚等を行い食中毒の防止を消費者や食品営業者等に広く啓発しました。

食品衛生月間ポスター 450枚

イ 食品衛生関係ノボリの掲揚等による広報を行いました。

ウ 会報の発行

1月に機関誌として会報「福島食品衛生」を2,900部発行して会員等に配付しました。

エ 電話等による食品衛生相談の開設事業

食品営業者及び消費者からの電話・メール相談（食品衛生責任者、自主検査、講習会、営業許可・営業届出、HACCP等）の対応を行いました。

相談件数 1,810件

③ 福島県食品衛生協会推奨優良食品・優良施設・優良衛生機器類の推奨事業

会員の優良な食品、施設及び衛生機器類を広く消費者及び食品営業者等に知っていただき、特に消費者がお店の選定の目安となるよう推奨事業を行いました。

推奨優良食品 18件

推奨優良施設 40施設

推奨衛生機器類 6件

④ 情報提供事業（別表6）

ア 情報提供を希望する製造業等の会員に対し、メールアドレスを登録していただき、日食協や行政からの情報を一斉送信により提供しました。

参加会員数 268件 情報提供回数 8回

イ フェイスブックを開設し、地区食協も含め、活動状況の情報提供に努めました。

記事投稿回数 1回 閲覧者数 2,549名

(8) 食品衛生責任者養成講習会（別表2）

福島県、福島市、郡山市及びいわき市から養成機関の指定を受け講習会を実施しました。

集合方式 開催回数 24回 受講者数 1,922名

eラーニング方式 受講者数 519名

ふくしまHACCPワンストップ型講習会等 受講者数 17名

農業高等学校 受講者数 108名

(9) 特別講演会開催等事業

食品衛生講習会等

ノロウイルス予防強化期間に合わせて、「ノロウイルス食中毒予防と対策」に関する講演会が地区食品衛生協会主催で開催され、当協会が支援や後援を行い、当協会会員等に参加いただきました。

開催回数 6回 参加者数 301名

(10) 職員研修に関する事業

地区食品衛生協会事務局職員を対象とした研修会を開催し、食品衛生責任者養成講習会等の実施計画等について協議を行いました。

令和6年2月16日 コラッセふくしま

<協議等の内容>

令和6年度食品衛生責任者養成講習会及び食品等自主検査の実施計画について  
ハラスメント防止研修会「職場におけるハラスメントを考える」 など

- (11) 日本食品衛生協会北海道・東北ブロック連絡協議会・三部会長会議  
令和5年6月14日、郡山市（郡山商工会議所）で開催されました。

① 連絡協議会

令和4年度事業報告及び収支決算報告について  
令和5年度事業計画及び収支予算について  
令和6年度ブロック連絡協議会並びにブロック大会について  
事務局持ち回りに伴う役員改選について 等

② 三部会長会議

事務局長会議  
食品衛生指導員部会長会議  
共済部会長会議

- (12) 日本食品衛生協会北海道・東北ブロック大会  
令和5年6月15日、郡山市（ホテルハマツ）で開催されました。

① 参加者数 179名うち本県参加者数 62名

② 内容

厚生労働省医薬・生活衛生局表彰  
講演  
食品衛生指導員体験発表  
ブロック大会決議 等

- (13) 他団体との連携

食品衛生に係る団体等との連携を深め、円滑な事業の実施と食品衛生思想の普及等に努めました。

㈱江東微生物研究所と食品等自主検査事業について協議を行いました。

- (14) 公益社団法人福島県食品衛生協会組織改革等検討委員会の設置等

公益社団法人福島県食品衛生協会（団体会員を含む。）における組織運営等の諸課題の解決を図るため、外部有識者から法人の経営や運営に関する提言等をいただくことを目的として検討委員会を設置し、3回にわたって、組織の現状と財務状況の分析と、その改革案について議論を重ね、令和5年3月12日に最終報告として提言を受けました。

【組織改革等検討委員会】

① 設置

令和5年8月10日

② 委員

大竹 隆（税理士法人鍛冶共同会計（当会顧問税理士法人） 税理士、法学博士）  
※委員長代理

金澤 賢一（福島県保健福祉部食品生活衛生課長）

佐藤 寿博（国立大学法人福島大学経済経営学類 特任教授、経済学博士）

※委員長

塚脇 一政（公益社団法人日本食品衛生協会 専務理事）

③ 開催状況

第1回 令和5年10月6日

第2回 令和5年11月30日

第3回 令和6年1月31日



(15) その他

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に関して、日本食品衛生協会からの義援金受付に係る通知を受け、過去の例（平成28年度 熊本地震）を踏まえ、義援金をとりまとめて日本食品衛生協会に拠出しました。

福島県支部 40万円（県食品衛生協会 27万円、各地区食品衛生協会 13万円）

<収益関係事業>

(1) 福利厚生に関する事業（別表7）

① 食品営業賠償共済事業

被害者の救済と会員の経営安定に備えるための賠償共済事業は、各食品衛生協会の協力を得ながら加入促進を図りました。

加入件数6,058件（目標件数に対する達成率は101.6%）

賠償支払件数 18件（別表8）

② 火災共済事業

他の保険会社の損害保障に比べ低保険料で高額な保険金が支払われる日本食品衛生協会独自の有利な共済制度ですので、この点を強調し加入促進を図りました。

火災共済金 1件（別表8）

賠償共済火災見舞金 1件（別表8）

③ 生命共済事業

食協生命共済はジブラルタ生命保険㈱と団体扱契約のもとに食協事業として取り組み、広報等に努めました。

(2) 「あんしんフード君」制度説明会

令和5年12月、日本食品衛生協会主催による「あんしんフード君制度説明会」が開催され、福島県食品衛生協会事務局から2名が出席しました。

(3) 「あんしんフード君」支援支部支所会議

令和5年8月7日 MARUCO貸会議室（郡山市）

<協議内容>

「あんしんフード君」特別支援支部推進強化事業について

「あんしんフード君」特別支援支部推進強化事業の推進方策等について

(4) 食品衛生に係わる優良図書普及（別表9）

月刊「食と健康」等の購読及び普及推進事業

食品衛生の情報源となる月刊「食と健康」の購読促進を図りました。

別表 1

## 支部別 令和5年度食品衛生指導員活動状況

支 部 名	営業許可件数	営業届出件数	巡 回 指 導 状 況					調査研究事業件数	簡易検査の実施
			指導延施設数	左のうち日食協補助	日食協補助以外の分	活動した延日数	活動した実人員		
福島県北	6,050	3,564	2,164	1,052	1,112	321	123	ATP検査	
郡 山	4,393	1,951	526	96	430	87	34		
県 中	2,366	1,553	3,001	584	2,417	192	142	汚染度チェック	
県 南	2,068	1,127	170	0	0	5	23		
会 津	4,400	2,018	321	202	119	30	18		
(南会津)	818	318	0	0	0	0	0		
(相馬)	1,363	904	0	0	0	0	0		
双 葉	452	207	798	128	670	7	12		
いわき	5,023	1,529	1,521	94	1,427	248	34		
合 計	26,933	13,171	8,501	2,156	6,175	890	386		

別表 2

## 支 部 別 令 和 5 年 度 食 品 衛 生 指 導 員 再 教 育 講 習 会 等 の 開 催 状 況 等

支 部 名	食品衛生指導員再教育講習会		食品衛生責任者養成講習会		新規食品衛生 指導員養成	食品衛生懇談会 出席者数	食品営業許可事務指導件数	
	回 数	受講人員	回 数	受講人員			新 規	継 続
福島県北	5	159	5	508	32	49	563	553
郡 山	3	46	4	444	1	0	368	371
県 中	3	71	3	163	11	0	340	317
県 南	1	18	3	133	2	0	47	165
会 津	1	24	4	263	5	0	231	802
(南会津)	0	0	0	0	0	0	0	0
(相馬)	0	0	0	0	0	0	0	0
双 葉	0	0	0	0	0	0	13	34
いわき	1	24	5	411	0	0	379	545
合 計	14	342	24	1,922	51	49	1,941	2,787

## 令和5年度手洗いマイスター認定講習会開催状況

No.	開催日	地区	講師	会場名	認定者数
1	11月28日	福島県北	理論・実技：食品衛生指導員 (手洗いマイスター) 菅野裕輔氏、伊藤久光氏	伊達市保原町中央交流館	5名
令和5年度実施回数 1回					小計 5名
総認定者数					合計 245名

## 令和5年度 手洗い教室活動一覧（食品衛生指導員、手洗いマイスター）

（食品事業者対象の講習会）

No.	開催日	地区	事業内容	会場名	参加者数	講師 手洗いマイスター
1	11月28日	郡山	手洗い講習会	ホテルハマツ	141名	食品衛生指導員手洗いマイスター 大沼由弘
参加者数					141名	

## 支部別令和5年度食品・水質自主検査実施状況

区分 地区名	年度実施目標検体数	食品検査 実施検体数	実施率 (%)	水質検査 実施検体数	保菌検査 実施検体数
福島県北	6,141	1,766	28.8	128	502
郡 山	4,497	696	15.5	38	197
県 中	2,394	1,032	43.1	153	140
県 南	2,076	386	18.6	58	114
会津	5,423	1,322	24.4	176	194
	内訳 会津	1,061			
	南会津	261			
双 葉	412	103	25.0	29	12
いわき	6,398	1,042	16.3	46	24
	内訳 相馬	501			
	いわき	541			
計	27,341	6,347	23.2	628	1,183

## 別表6 情報提供事業

県協会から提供した食品衛生関係情報一覧（令和5年度）

No.	配信内容	配信日	文書発信者
1	福島県ふぐの取扱い等に関する条例施行規則について（通知）	R5. 4. 24	福島県保健福祉部長
2	カンピロバクター食中毒及びボツリヌス食中毒対策のパンフレットについて	R5. 6. 21	消費者庁食品表示企画課長
3	「食品安全委員会は7月に創立20周年を迎えます」特設ページ公開のお知らせ	R5. 6. 21	内閣府 食品安全委員会
4	食品に関するリスクコミュニケーション「食品中の放射性物質と復興の歩み」	R5. 10. 10	厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課
5	食品工場及び業務用厨房施設等における一酸化炭素中毒事故の防止について（情報提供）	R5. 11. 14	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課
6	食品に関するリスクコミュニケーション「輸入食品の安全性確保に関する意見交換会」を開催します	R6. 3. 15	厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課
7	食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件及び食品衛生法第十三条第三項の規定により人の健康を損なうおそれのないことが明らかであるものとして厚生労働大臣が定める物質の一部を改正する件について	R6. 3. 15	厚生労働省健康・生活衛生局長
8	3,6-ジメチル-5,6,7,7a-テトラヒドロ-2(4H)-ベンゾフラノンの取扱いについて	R6. 3. 15	生労働省健康・生活衛生局食品基準審査課長 厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課長

## 各地区別食品営業賠償共済事業加入状況

地区名	目標件数	令和5年度月別加入状況														令和4年度	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	達成率 (%)	実績	
福島県北	930	127	107	82	99	91	128	189	87	87	55	64	71	1,187	92.3	1,215	
	内 F+S 総合	103	86	63	80	55	84	121	62	55	46	39	64	858		826	
	内 S 総合	1	4	1	2	3	3		1				-1	14		13	
郡山	670	50	65	93	114	48	53	58	46	32	43	51	39	692	68.8	689	
	内 F+S 総合	35	41	52	67	33	34	44	27	27	31	40	30	461		404	
	内 S 総合		1	1	3			1	2		1		1	10		9	
県中	370	45	54	45	34	274	76	38	123	61	84	44	57	935	182.7	891	
	内 F+S 総合	38	43	43	32	140	55	36	80	51	71	41	46	676		623	
	内 S 総合	2	1			1	1		2				2	9		8	
県南	340	34	57	41	50	56	38	84	44	51	37	31	26	549	111.8	542	
	内 F+S 総合	28	44	38	37	33	25	45	28	31	25	23	23	380		359	
	内 S 総合	1	2	1	1	2			2		3		1	13		11	
会津	840	164	117	116	120	140	105	112	143	185	114	100	96	1,512	110.7	1,536	
	内 F+S 総合	106	67	73	72	80	73	59	91	105	78	70	56	930		913	
	内 S 総合	1	1		4	1	2	1	1		-1	1	1	12		12	
双葉	80	1	5	7	9	7	5	7	12	6	3	3	9	74	88.8	83	
	内 F+S 総合	1	5	7	9	7	5	5	11	6	3	3	9	71		79	
	内 S 総合								1				1	2		1	
いわき	970	120	79	102	115	117	78	92	52	106	76	83	89	1,109	91.8	666	
	内 F+S 総合	105	69	75	92	103	69	68	36	85	57	63	68	890		480	
	内 S 総合	3	2	5	9	5				1	3	1	1	30		20	
計	4,200	541	484	486	541	733	483	580	507	528	412	376	387	6,058	101.6	6,094	
	内 F+S 総合	416	355	351	389	451	345	378	335	360	311	279	296	4,266		4,087	
	内 S 総合	8	11	8	19	12	6	2	9	1	6	2	6	90		77	

※公益社団法人日本食品衛生協会共済部資料



## 食品営業賠償共済・火災共済事業令和5年度事故及び支払い状況

No.	地区名	加入者業種	事故発生日	事故の概要	原因	被害者	支払保険金	支払年月日
1	福島 島北	飲食店営業・食品製造業	令和4年8月7日	店舗駐車場に設置している木の枝が落下し、お客の車両を破損させた。	施設賠償事故	-	施設賠償特約共済金 ¥289,700 特別費用 ¥28,970 合 計 ¥318,670	令和5年4月13日
2	いわき	飲食店営業	令和5年3月4日	提供した料理によるアニサキス食中毒	アニサキス	1	食品営業賠償共済金 ¥27,400 特別費用 ¥2,740 合 計 ¥30,140	令和6年5月18日
3	いわき	飲食店営業	令和5年5月14日	強風でのぼり旗が倒れ、お客の車にあたり損傷させた。	施設賠償事故	-	施設賠償特約共済金 ¥309,892 特別費用 ¥30,989 合 計 340,881	令和5年6月30日
4	会 津	飲食店営業	令和5年1月20日	店の看板が風で飛ばされ、駐車場のお客の車にあたり損傷させた。	施設賠償事故	-	施設賠償特約共済金 ¥258,929 特別費用 ¥25,893 合 計 ¥284,822	令和5年7月24日
5	福島 島北	飲食店営業	令和5年1月28日	製造販売した弁当による食中毒	ノロウイルス	93	食品営業賠償共済金 ¥1,628,552 特別費用 ¥163,155 合 計 ¥1,791,707	令和5年8月14日
6	いわき	飲食店営業	令和4年5月24日	テイクアウトした商品による食中毒事故。休業期間3日間分の休業補償金を支払う。	不明	-	休業補償特約共済金 ¥112,977 特別費用 ¥11,298 合 計 ¥124,275	令和5年10月20日
7	いわき	飲食店営業・食料品販売業	令和5年4月3日	誤って落とした皿の破片がお客の足にあたり負傷した。	施設賠償事故	-	施設賠償特約共済金 ¥27,140 特別費用 ¥2,714 合 計 ¥29,854	令和5年11月14日
8	福島 島北	飲食店営業（旅館）	令和5年10月6日	宿泊客が履物を履いた際に躓き、施設の玄関ガラスを破損させた。	旅館宿泊者賠償	-	旅館宿泊者賠償特約共済金 ¥100,980 特別費用 合計 ¥100,980	令和5年12月28日
9	福島 島北	飲食店営業（旅館）	令和5年10月29日	宿泊客が体調不良で嘔吐し、施設の畳および布団、家具を破損した。	旅館宿泊者賠償	-	旅館宿泊者賠償特約共済金 ¥200,000 特別費用 合 計 ¥200,000	令和6年1月24日
10	いわき	食品製造業・食料品販売業	令和5年3月10日	製造および販売したパンによるノロウイルス食中毒。姉妹店と共同で製造しており、過失割合5割で認定した。	ノロウイルス	38	食品営業賠償共済金 ¥442,405 特別費用 ¥44,541 合 計 ¥486,946	令和6年2月9日
11	県 中	飲食店営業・食品製造業・食料品販売業	令和6年1月27日	店舗のバラソルが強風で飛び、駐車車両に接触し破損させた。	施設賠償事故	-	休業補償特約共済金 ¥81,653 特別費用 ¥8,165 合 計 ¥89,818	令和6年3月4日
12	会 津	飲食店営業・食品製造業	令和5年5月9日	製造したレトルト食品内に加熱不足が原因で菌が残っていたため容器が膨張した。食中毒発生の恐れがあるため自主回収を行った。各種費用にて事故の原因調査費用およびリコール費用を支払う。	リコール費用	-	初期対応費用 リコール費用 ¥403,917 合 計 ¥403,917	令和6年3月29日
13	会 津	飲食店営業・食品製造業	令和5年7月3日	製造したレトルト食品内に加熱不足が原因で菌が残っていたため容器が膨張した。食中毒発生の恐れがあるため自主回収を行った。各種費用にて事故の原因調査費用およびリコール費用を支払う。	リコール費用	-	初期対応費用 ¥345,752 リコール費用 ¥111,310 合 計 ¥457,062	令和6年3月29日
14	福島県支部	支払件数 18件		加入者及び従業員等が新型コロナウイルスに罹患し、施設が汚染されたことによる休業補償及び消毒費用等の支払	新型コロナウイルス等	-	4,180,114円	令和5年度
15	いわき	火災共済金					254,000	令和5年6月22日
16	いわき	賠償共済火災見舞金					100,000	令和5年9月4日

## 月刊誌「食と健康」の購読並びに各種共済事業加入状況

区分 地区名	「食と健康」購読		火災共済加入口数
	4年度	5年度 (定期購読)	
福島県北	419	372	44
郡 山	204	204	-
県 中	198	180	109
県 南	36	34	-
会 津	130	98	138
双 葉	-	-	-
いわき	228	216	47
県 協 会	156	158	-
計	1,387 (旧南会津16冊 含む)	1,262	338

備考

調べ(地区取扱分)

2. 火災共済加入口数資料は(公社)日本食品衛生協会共済部調べ